

## 令和 6 年度受賞団体の事業概要

| 団体名                                                                                         | 所在地           | 事業名                                                      | 事業アイデア                                                                                                                                                                                                                  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|----------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 中村建設株式会社                                                                                    | 浜松市           | 究極の脱炭素サイクルシステムをめざして<br>AMF(菌根菌)×早生日本桐(ジャパロニア)=カーボンニュートラル | 植物の根につく菌であるAMFという菌根菌と、一般的な杉と比較し5倍のCo2吸収量を持つ早生桐を用いた脱炭素サイクルの実現を目指す。耕作放棄地において、AMFと溶融スラグから作った肥料を用いた土壌改良、早生桐の育成によるCo2吸収を行うとともに、建設資材への活用、燃料化を経て再度肥料の原料として循環システムを構築していくことを目指す。                                                 |
| “ブラリクル” 掛川モデル：製品プラスチック資源循環プロジェクトチーム<br>(掛川市・(株)カインズ・(株)太洋サービス・(株)プラニク・ヴェオリア・ジェネッツ(株)・三甲(株)) | 掛川市<br>(実施場所) | “ブラリクル” 掛川モデル「製品プラスチック」の拠点回収による資源循環事業                    | 市民が家庭で不要になった製品プラスチックをホームセンターで店頭回収し、高度リサイクルすることで、付加価値の高い製品として再生循環させる事業。<br>市民=自治体=小売事業者=収集運搬・中間処理事業者=リサイクル事業者=メーカーによる官民の7者連携により、事業の経済性・持続性、リサイクル方法等について検証し、実装可能なモデルを構築。静岡県内他地域およびその他県外への横展開も志向し、日本のプラスチックリサイクルに新潮流をもたらす。 |
| 有限会社燦有機研究所                                                                                  | 焼津市           | 静岡県の眠れる資源「飲料残渣」由来のバイオ炭・新バイオ燃料の活用によるGX推進                  | 水資源豊富な静岡県で多く生産、廃棄されている飲料残渣を省エネ乾燥させ、燃料化、炭化し高性能燃料や土壌材、飼料、建築材として県内の農業・工業に活用することで、カーボンニュートラルだけではなくカーボンマイナスの新しい産業として社会に循環させることを目指す。                                                                                          |
| Marine Sweeper                                                                              | 焼津市           | 海洋再生事業 Marine Sweeper                                    | 釣り人が海底に残したルアーをダイビングで回収し、リメイク生産、販売する海洋ゴミのアップサイクル事業をもとに、マリンレジャーを通じて海洋再生を行う事業を提唱。                                                                                                                                          |
| 静岡オクシズUU株式会社(静岡ジェード)<br>フジミ模型株式会社<br>株式会社チューセイ                                              | 静岡市           | ピンポン球リサイクルプロジェクト                                         | 市民・製造業者・プロ卓球チームの3者が連携し、割れたピンポン球を回収、粉碎・原材料化し、再度商品化することで、資源のリサイクルおよび環境教育への活用を実現。                                                                                                                                          |
| 株式会社オカラテクノロジー                                                                               | 静岡市           | 食用利用がたった1%のおからを用いたアップサイクル事業への挑戦                          | 豆腐製造の過程で発生するおから。その多くが産業廃棄物として廃棄されており、食用利用はたった1%である。一方で、おからは低糖質・高タンパク・高食物繊維なスーパーフードでもある。そんなおからの特性を活かした魅力的な商品の開発を通して、需要喚起・廃棄削減を促進し、同時にヘルスケアの向上も実現するアップサイクル事業を目指す。                                                         |
| 株式会社ソーイ                                                                                     | 沼津市           | UP 0 TECHでサーキュラーエコノミーへの挑戦                                | アップサイクルとごみゼロとを同時に達成する技術としてUP 0 TECH(アップ ゼロ テック)というコンセプトを掲げ、発酵技術により食品廃材だったコーヒ残渣のすべてを使用した再食品化、再ドリンク化、化粧品化を実現し商流を開始。モルト残渣、カカオハスクなどの他の食品残渣へも本技術を展開中。                                                                        |
| 株式会社ウミゴー                                                                                    | 西伊豆町          | 静岡発、海業の社会実装。<br>DX釣場管理 海釣りGO / ソーシャルアクション<br>釣り場解放PJ     | 西伊豆発祥日本初、漁港の釣り場予約サービス「海釣りGO」。アプリを用いて釣り場を予約し、利用料は水産資源管理や港の設備維持に活用される。どんどん港がきれいになり、魚も増え、雇用も生み出す、漁村振興の核となるシステムとなっている。六甲アイランドなど複数の釣り場オープンを控え全国へとサービスを拡大。さらに、港を利用するコミュニティの輪「釣り場開放プロジェクト」をローンチ。日本全国の沿岸部活性化に向けて展開中。            |